

ウレタンの可能性を追求し、 人の役に立てる仕事がしたい。

浜口ウレタン株式会社
浜口弘睦 代表取締役社長

ウレタンという素材が 持つ面白さ

ウレタンフォームは、私たちが日常使う製品の中に多く使われている素材です。柔らかく弾力性のあるものから、硬く耐久性のあるものまで実に多様で、バイクやスノーモービルのシート、地下鉄駅のベンチシート、テーマパーク用の安全装置や医療機器用マットレスなど、あらゆる場面で利用されています。

私は長崎出身で、大阪で働いた後、愛知の自動車部品の関連会社に就職しました。20歳の頃にウレタン加工会社から品質管理として招かれ、そこでウレタン製品の面白さを知りました。金型に流し込んだ液体の原料が、化学反応に

より液体が泡になって膨らみ、硬化して固体となり形になる。その変化の過程が、とても興味深かったのです。また、蓋を開けるまでその良し悪しがわからないという点も、面白いと感じました。

一流メーカーを支える オンリーワンの加工技術

私たちは大手ではできない、小ロットで精度・難易度の高い特殊な製品を手掛けています。例えば、テーマパークの乗り物のグリップなどに使われるインテグラルフォームは、ウレタンフォームそのものが表皮も一緒に形成します。つまり、金型から外したものがそのまま製品となるため、表面に傷や気泡があってはなりません。高い精度が求められる仕事です。



またクッション材用の半硬質フォームは、用途に応じ硬さや弾力性を細かく調整する必要があります。弊社のアームレストは某自動車メーカーではシェア7割を占めるなど、高品質を誇っています。

レスキューという分野が 新たな可能性をひらく

近年、私どもは企業としてのさらなる発展とウレタン技術の展開を目指し、新たな事業に乗り出しました。救助活動に用いられる、レスキューボートの開発です。通常エアを入れるゴムボートに硬質ウレタンを注入した、穴が空いても沈まないという画期的な製品です。衝撃に強く、安定性があり、またエアのように抜けることも無いため定期的なメンテナンスも不要です。このボートは高い評価をいただき、地元浜松市をはじめ、日本各地の消防署や警察本部、自治体などへ納めたほか、伊勢志摩サミットの警備艇にも採用されました。近年多発している水害時の救助活動で実績を上げています。

現場の声を生かす 柔軟な製品づくり

ゴムボートにウレタンを注入するという発想は、知人からの「沈みにくい浮き輪が欲しい」という相談から生まれました。出来上がったものに知人はとても喜び、その知人がこれをネットに上げました。するとそれを見た自衛隊の方から、被弾しても沈まないゴムボートが作れないか、という依頼が来たのです。それを契機に、ウレタン注入ボートの開発を始めました。

私はあくまでも作り手ですから、使う方の声を製品に生かすことが大切だと考えています。車輪付きセーフティボートは、まさに現場の声が生んだ製品です。水上ではボート、陸上では運搬車となるもので、車椅子のままでも載せることが可能です。

ウレタンマスクも新型コロナの影響でマスク不足となった折、周囲の要望を受けてすぐに生産を始めました。技術と経験を生かし、柔らかく100回洗える丈夫なものを作りました。



仕事は楽しくあるべき その目標を大切に

私は、いつも仕事は楽しくあるべき、と考えています。そのため弊社では毎年経営方針発表会を開催し、新たな年度の目標を掲げています。残業ゼロにも積極的に取り組んでおり、最近ではほぼ達成できるようになりました。

現在社員は約90人おり、中国の研修生やスリランカの留学生も受け入れています。彼らが自国でもすぐにウレタン加工の仕事ができるよう、技術指導しています。障がいのある方も積極的に採用しており、幅広い人材が活躍しています。

この仕事は、決して楽ではありません。しかし班長や係長など現場の長が責任を持ち、しっかり働いてくれるおかげで良い製品が出来るのです。

「人の役に立ちたい」 という思いをこれからも

東日本大震災の時、津波の映像に「浮いてさえいれば、もっと命は助かる」と痛感し、救命胴衣を開発しました。ボートと同じ硬質ウレタンで浮力が強く、頑丈で瓦礫からも身を守れます。弊社の技術を生かし、このような人の役に立つ製品を色々作りたいです。これからもウレタンのさらなる可能性を追求していきます。

企業データ



- 会社名 / 浜口ウレタン株式会社
- 代表取締役社長 / 浜口弘睦
- 所在地 / (本社・西山工場) 静岡県浜松市西区西山町1961
(神ヶ谷工場) 静岡県浜松市西区神ヶ谷町西の谷3309
- TEL / 053-485-1331 FAX / 053-485-4606
- 設立 / 1985年4月
- 事業内容 / ウレタンフォームの製造
(認可資格)
- ISO9001:2015
- (特許および実用新案登録)
- 特許: ● 水上多目的フロート (特許第 6704615 号)
● 推進装置の洗浄用具および洗浄方法 (特許第664709号)
- 実用新案登録: ● 船艇 (登録第3224273号)
- など特許・実用新案登録を計5件取得
- http://hamaure.co.jp
- http://www.hamauremarine.com (ハマウレタマリン事業部)